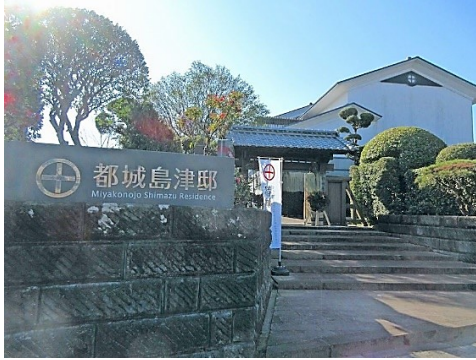


島津氏のふるさと都城を訪ねる

【出発日】11/16(土) **9,200円**
 【旅行代金】お一人様



都城島津邸



島津寒天工場跡



古民家レストランまえだ

平安時代藤原頼通の荘園だった「島津荘」は鎌倉幕府成立時、源頼朝により惟宗忠久に与えられ、忠久は「島津」を名乗り、島津家初代となりました。都城で独自の文化を築いた都城島津家を原口教授が大いに語って下さいます。

| | | | | | |
|-------------|--------|-------------|------------|----------|-------------|
| 中央駅西口 | ＝(高速)＝ | ＝国分PA＝ | ＝都城島津邸＝ | ＝都城領主館跡＝ | ＝人形浄瑠璃資料館・ |
| 8:30 | | 9:10/9:20 | 9:55/11:00 | 車窓 | 11:30/12:00 |
| 古民家レストランまえだ | ・・・ | 麓散策 | ・・・ | 浄瑠璃館駐車場 | ＝島津寒天工場跡＝ |
| 12:10/13:10 | | | 14:00/ | | 14:10/14:30 |
| 道の駅すえよし | ＝(高速)＝ | ＝桜島SA＝ | ＝中央駅西口 | | |
| 15:10/15:30 | | 16:05/16:20 | 16:45 | | |

《見所》

- 都城島津邸・・・ 明治12年当主島津久寛は旧家臣らの要請に応じ、鹿児島から都城へ復帰、現在の早鈴町に居を構えました。施設は本宅、伝承館、庭園、石蔵、御門、厩、外蔵、剣道場など
- 都城領主館・・・ 元和元年(1615)「都之城」が廃城になったので当主12代北郷忠能は「領主館」を造り「まち」つくり「新地移り」を始めました。
- 人形浄瑠璃資料館 山之口麓文弥節人形浄瑠璃資料館。当日は公演はありませんが、説明案内して頂きます。
- レストランまえだ 元本藩直轄地山之口郷の地頭代官「暖あつかい」を務めた家。広大な屋敷で当家ご夫婦が御応待
- 島津寒天工場・・・ 財政再建中の調所広郷は浜崎太平次と諮り、天草を甕島から運び寒天製造に適地の山之口で行い、完成品は福山に運び、船で方々に売り捌いた。

実施期日 令和6年11月16日(土)
 集合 8:20集合 鹿児島中央駅西口 切子塔前

《注意事項》

- ◆上記スケジュールは、天気、交通状況等により変更になる場合がございます。
 - ◆動きやすい服装と歩きやすい靴でご参加ください。
 - ◆常備薬等があればご持参ください。
- 《旅行代金に含まれるもの》バス代、昼食代、行程に含まれる入場料、保険代

企画：NPO法人かごしま新発見伝塾 / 旅行主催：鹿児島交通観光株式会社
 090-2966-2119 099-223-0123